

令和5年6月1日発行

倉吉市議会だより

白壁

3月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

- 市政に対する一般質問……………2～9
- 議案に対する質疑……………10～11
- 常任委員会・特別委員会……………12～13
- 議案等の議決結果……………14～15
- 視察報告……………15
- 市民の声・6月定例会・編集後記……………16



撮影者：議会だより編集委員

ボルダリング練習風景 ～ババーズ～

2023年4月8日・9日に倉吉で開催された「スポーツライミング ボルダリング&リードジャパンカップ2023」に因み、倉吉市内でボルダリングの活動しておられる『ババーズ』さん取材しました。未来のトップ選手を目指して練習する子どもたちです。



No. 25



【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

一般質問通告一覧表

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・改革新政会市議団	鳥飼 幹男	出産、子育て応援交付金事業について
		保育環境の改善について
		◎ Aコープせきがねの閉店に伴う対応について
		◎ 小学校統合に伴う新校名選定について
	鳥羽 昌明	◎ 校名問題について
		『ひとを育て、まちを育てる、くらしよし倉吉プロジェクト』について
	福井 康夫	◎ 持続可能な地域活動に向けてについて
		成徳・灘手小統合について
		◎ 打吹山周辺整備について
		関金振興について
	笠原 晶子	◎ 観光振興について
		◎ 広報戦略について
◎ パートナーシップ制度について		
子ども政策組織改革について		
くらしよし	大津 昌克	◎ 子どものメディア啓発について
		◎ 市長の政治姿勢について
		地域づくりと社会教育について
	藤井 隆弘	旧グリーンスコーレせきがね再生事業について
		◎ 市民と市長等(行政)との関係について
		◎ 新小学校名に関する市長の考えについて
	丸田 克孝	◎ 今後の学校適正配置等の考え方について
		◎ コロナ特別貸付の状況について
		安全・安心な倉吉に向けてについて
	大月 悦子	◎ 高齢者社会の諸問題について
◎ 倉吉市犯罪被害者等支援条例について		
◎ 容器包装プラスチックについて		

会派名	議員名	発言通告要旨
こころ	田村 閑美	倉吉春まつりについて
		くらしSDGsの取組みについて
		◎ 本市における『ひきこもり』の実態
		◎ 公立保育園再編について
さ	山根 健資	リス舎周辺整備事業・プロムナードへ続く道について
		◎ 倉吉市所有遊休地の活用について
		灘手小学校の保護者からの要望書への対応について
		◎ 教育委員会教職員の労働環境について
き	福井 典子	市長の情報発信(SNSの活用)について
		除雪事業について
		◎ 少子化対策について
		企業版ふるさと納税活用事業の総括と今後の方向性について
が	米田 勝彦	倉吉市の公共土木行政の現状と課題について
		◎ 地域公共交通の充実について
		◎ 子育て就労支援について
		◎ 新生・関金温泉について
け	朝日 等治	◎ 緑の彫刻プロムナード公園について
		◎ Aコープショックについて
		◎ 物価高騰対策について
		◎ 地球温暖化への対応について
日本共産党	佐藤 博英	中山間地対策について
		小中学校の問題について
		◎ 保育園統合について

◎印のついた質問は、次頁以降に記載しています。

会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

市議会会議録検索システム



※議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。

掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。

定例会の一般質問発言通告表





公明党・
改革新政会市議員

とりかい みきお
鳥飼 幹男

Aコープせきがねの閉店に伴う対応について

問 旧関金町に於いてAコープせきがね店とポプラ山守店の閉店が決まり、住民の日常生活に与える影響は大きい。

懸念するのは不便な生活環境の衰退が加速することだ。Aコープせきがね店の事業継続に向けた市の考えを問う。

答 市とJ Aと地元業者3者で今後の対応を協議したが、事業の継続は難しいとの回答であった。県知事への要望も行い知事からは、最優先課題として取り組むとの回答を得た。県と一緒に持って持続可能な買い物環境の整備をしっかりと対応したい。

小学校統合に伴う新校名選定について

問 成徳、灘手小の統合で暫定となっている新校名の選考について市長は説明会で、「できるだけ早い時期に市がリーダーシップを発揮して検討する」と述べられたように、今後の選考に当たっては、行政が主導して保護者会を中心に進めるべきではないか。

答 住民の中にも保護者が中心になって検討すべきとの声もある。その方向で進めていきたい。時期についても今は、4月に開校して学校生活を送れるよう見守りながら、一学期が終了した頃に3地区での校名の検討を提案したい。



公明党・
改革新政会市議員

とば まさあき
鳥羽 昌明

校名問題について

問 「民主主義とは、多数決で物事を決める社会ではなく、対話を重ねながら合意形成を図ることに意義がある」「学校は民主主義の土台をつくる場である」と著名な教育者は言う。新たな校名選定は、そこに通う児童自身が行い、その方法も公募でも投票でも多数決でもなく議論を重ねて合意形成を目指す、そうした手法も目指しては？

答 市長：ご提案頂いた内容も心に刻みながら、皆さんが納得し3校統合できるような対応に早く持っていききたい。教育長：子どもたちが純粹に考

え自分たちで決める方法も確かに一つの方法であると思う。今この場でどの方法にするかは申し上げられないが、よく市長と相談をし、保護者の皆さんの意見を伺いながら慎重に検討したい。

持続可能な地域活動に向けてについて

問 自治会の担い手不足や役員の負担軽減・高齢化について、どう対応していく考えか？

答 自治公民館協議会等の意見交換の場を通じて、地域の実態の情報提供や自治会業務のデジタル化などの先進事例も提案しながら、持続可能な地域活動の維持に向けて出来ることからしっかりと取り組んでいきたい。





公明党・
改革新政会市議員

福井 康夫

打吹山周辺整備について

問 日本の都市公園、桜の名所、森林浴の森100選に指定された倉吉のシンボル。「遊歩道の管理・案内板の整備と公園内の老朽化した施設の撤去をしてほしい。」「打吹山頂上は眺望ができない。」「などの市民からの声がある。これらの対策を市長に問う。

答 桜の木の樹勢回復事業に向けて新たな検討をしている。打吹山頂上の木の伐採には現在、保安林としての制約などもあり、樹木の伐採や植栽は難しい。安全確保の観点からは、今後も適正に管理をしていきたい。

観光振興について

問 国際交流と台湾インバウンドについて、鳥取県と台湾国際チャーター便が計画されている。国際交流の活性化の後押しを倉吉市としても仲間となつて取り組む意欲を市長に問う。

答 コロナ後を見据え、定期便などの実現にも期待している。また、韓国羅州市との交流事業も30周年の節目を迎える。今年11月頃には式典の開催を計画している。そして国際交流員も新たに市へ迎える準備をしている。



公明党・
改革新政会市議員

竺原 晶子

広報戦略について

問 情報発信は最重要課題と捉え仕組み作りと共に、全職員が広報戦略についての共通認識を持つて取り組むことができるよう意識啓発も必要だ。専門的な視点、市民の視点も巻き込み、サイトマップの構成などもリニューアルに当たり検討を。

答 市報やSNSの在り方も含め、自治体ホームページの制作実績を持つ専門家の意見を聞きながら検討していきたい。引き続き職員の意識啓発にも努め、実効性のある仕組み等も研究したい。学生さんには感想や希望、求める機能などを伺いなが

ら新しいホームページに活かしたい。

パートナーシップ制度について

問 1年間で103の自治体がパートナーシップ制度を導入したが、倉吉市人権施策推進連絡会議で導入について協議された現状と課題は。

答 実施要綱案を作成したうえで利用できる行政サービスと関係規定等について協議検討を行った。利用者の状況によっては不利益を生ずる可能性もある課題もあり、引き続き先進事例も参考にしながら継続して協議を進めていきたい。





くらしよこ

おおつ まさかず
大津 昌克

市長の政治姿勢について

問 「打吹至誠」は事実上の否決だが、なぜこのような議決になったのか。市長の考えは。

答 結果として、私の提案説明が議会の理解を得る説明にならなかったと思っている。

問 市長自らが各地区・保護者説明会に参加して、市民の声をどう受け止めたか。

答 既存の校名を使わないという点では否定的な意見が多かったが、現在の校名を変更しないことが様々な影響を最小限にすることに繋がるという判断のもとでの議決だったという私の認識で市民に説明をした。今後

の校名に関する取組みについては、教育委員会と情報共有、意思疎通を図っていく。

問 民意を大事にするといわれる広田市長であるので、より多くの人の声を受止め、どこが真の民意なのかという事をしっかりと見極めていただくようにお願いします。



くらしよこ

ふじい たかひろ
藤井 隆弘

市民と市長等（行政）との関係について

問 具体的な情報公開、会議録、住民投票、各主体の関係等を整理した自治基本条例を制定すべきではないか。

答 情報公開は、公開条例で詳細に定めている。住民投票は、自治基本条例で規定した場合でも個別の条例を制定する必要がある。会議録の作成、公開に関する基準の策定等は今後点検、改善し、柔軟に対応していきたい。現時点では、倉吉市市民参画と協働のまちづくり推進条例の改正を考えており、自治基本条例の制定は考えていない。

今後の学校適正配置等の考え方について

問 少子化はまったなし。今後の学校適正配置について市長と教育長の考えを問う。

答 市長：状況を踏まえ見直し、もっと広域的な統合など、教育委員会と情報共有しながら取り組んでいきたい。

教育長：10年20年先を見据えて、小中学校の適正配置について学校教育審議会をはじめ、何らかの方法でご意見をいただくことは必要だと考えている。





くらよし
まるた かつたか
丸田 克孝

コロナ特別貸付の状況について

問 コロナ特別貸付の返済時期が来ているが、返済猶予、返済免除等の対策はあるか。

答 低所得者に対しては実質的な給付となるように返済を免除する仕組みが導入されている。借り受けされた方と世帯主が住民税非課税であれば、鳥取県社会福祉協議会に免除申請することで、償還免除になることも可能。(但し、令和3年度・4年度が住民税非課税に限る。)

企業向けの貸付制度については、ゼロゼロ融資の返済免除は設定されていない。県としても金融機関に対して柔軟な条件変更、基準内での期間延長について

て協力を求めていると聞いていますが、国の対応状況についても注視したい。

高齢者社会の諸問題について

問 民生児童委員の状況と、買い物難民を無くする取組みは。

答 民生児童委員の配置基準が人口10万人未満の市では120世帯から280世帯ごとに1人という基準が定められている。本市では、令和5年2月時点で165名の方に委嘱しており、5名が欠員となっている。例年、自治公民館長等のご協力により民生児童委員と同様の役割を担っていただいております。できていると思う。

共助交通の取組みは続けるが、課題はある。運転免許証の自主返納も減少傾向にあるが、買い物に不自由な方のための対策は取り組んでいきたい。



くらよし
おおつき えつこ
大月 悦子

倉吉市犯罪被害者等支援条例について

問 日常生活を支える市の果たす役割は大きい。条例の意義は。

答 犯罪被害に遭われた方々に寄り添い、安心して暮らすことができるまちであることを示し、市民、行政職員の意識を変えることに意義がある。

問 支援の計画は。

答 犯罪被害者等見舞金として、遺族見舞金30万円、傷害見舞金10万円を計上。

問 犯罪被害者等の尊厳を傷つける最大の原因は、人々の「偏見」があると思います。市民の理解を深めるため広報・啓発が必要だが、具体的な計画はあるか。

答 家族の苦しみや理不尽な犯罪行為であることを共有することは必要だと思う。巡回展の広報を行ったり、対応する市職員の意識啓発、研修にも取り組んでまいりたい。

我がまちの活性化について

問 新城市の「若者条例」はまちづくりに参考になるが。

答 事例は興味深く参考になる。

問 次代を担う若者が持続的に活躍できるまちづくりを推進するための取り組みは。

答 大学生との話し合いからカフェマップの作成など提言が形になっていく。提言を施策に活かすよう今後も続け、成功体験をしていく。条例などルーティンな仕組みをつくるのも一つの方法だと思う。





こじら

田村 閑美

本市における『ひきこもり』の実態

問 本市における「ひきこもり」子どもから大人まで実態を把握していますか。このような困り事相談窓口を市のホームページで作り、さまざまな困り事を相談しやすくして欲しいが。

答 残念ながら全てを把握していませんが令和4年12月末までの不登校児は、小学生43人、中学生85人。そのうち、引きこもり状況と思われる人数は、令和4年度調べでは小学生0件、中学生4件です。窓口については、今年度のホームページリニューアル計画で検討したい。

公立保育園再編について

問 西エリア公立保育園再編事業について交通危険性の高い横田区内で決定か。また、地域住民の理解を得ていないのではないか。地域への理解を得てから進めて欲しい。

答 おおむね適地であると決定し進めており、保護者への説明はできている。もちろん地域への説明はする。



倉吉市所有遊休地の活用について



さきがけ

山根 健資

問 県立美術館オープン、大型工場建設予定、グリーンスコアの再生プランも大きく前進しているほか、県道320号線や国道313号線の整備が進むに伴い、住宅需要は高まることが予想される。このようなチャンスを利用しないといけない。若者定住施策の必要性や倉吉市が主導権を持って住宅地整備する考えが必要だが、そういった気概はあるか。

答 現段階では、若者定住住宅整備用地は無い。今後は住宅用地拡大を検討する。現行は、既存の宅地利用を薦める。若者

定住対策として、周辺町村と同様の支援制度の構築を提案中。新年度に向けていろいろな制度を充実させていきたい。

問 大御堂廃寺跡整備後の芝生エリアでのサッカー等の試合は可能か。

答 必要に応じてスポーツ活動に使っていただくことは問題ないが、スポーツ競技場の整備とは異なる。

教育委員会教職員の労働環境について

問 小学校統合で残業時間が超過した職員へは、どのような対策や指導をしているのか。

答 時間外勤務縮減に向けた業務改善計画書を作成したり、超過勤務者には定期的に産業医面談を勧奨し、健康状態を確認している。職員の増員については、関係部局と協議をしている状況。





さきがけ

福井典子

少子化対策について

問 子育て中の方から「天気の悪い日でも小さい子どもたちが気兼ねなくいつでも遊ぶことができる場所を作って欲しい」という声がある。倉吉が子育てしやすい街だということに繋がると。是非作ってもらえないか。

答 遊び場として公共の施設の提供は、特に休日など場の確保や管理、人員配置など責任を持った体制が課題となっており、現在のところ体制がとれない。民間にも投げかけ考えていきたい。

問 少子化対策は、子育て支援と共に結婚支援の取組みが重要になる。結婚支援センター「えんトリー」の登録料の半額補助や市の取組みである「出会い・結び合い」など、今この倉吉で暮らし、結婚を望んでいる方々のことを第一に考える取組みの充実をして欲しい。

答 「えんトリー」は一市四町で情報共有し連携を取り合って結婚支援を行っている。登録料の補助については出合いを支援し、少子化対策の第一歩でもあるので、実施に向けて検討したい。



さきがけ

米田勝彦

地域公共交通の充実について

問 人が集まれば、そこにぎわいが生まれる。中心市街地に100円循環バスを走らせてはどうか。

答 定額運賃の市内循環バスは、検討課題の一つと認識する。

問 まちを活性化する基本は、まちの中心に人の流れをつくることである。一日も早く倉吉に循環バスを走らせるべきだと考えるが。

答 以前、中心市街地に循環バスを走らせた際、非常に好評であり、一定のニーズはあると思っている。市内循環バスの導入に向けてのニーズも含め、全

体の市街地を含めた中部地域の交通網の計画を策定したいと思っている。

子育て就労支援について

問 出生率低下の原因の一つは、女性の経済的不安であり、それを取り除く取組みが不十分なことにある。市として子育て女性のための就労の相談窓口やテレワーク拠点等を作ってはどうか。

答 ハローワーク倉吉マザーズコーナーと連携を取っている。テレワーク拠点は、市として作っていないが、今後は研究したい。





さががけ

あさひとうじ
朝日等治

新生・関金温泉、Aコー プショックについて

問 旧グリーンスコールの再生を軸に、若年層からの提案を活かした、新生・関金温泉に対する決意は。

答 Aコープせきがね店及びポプラ山守店閉店に対し、市民生活を守り、住民の不安を取り除くためどう取り組まれるか。

答 指摘の若年層からの提案を活かし、指定管理候補者と協議しながら旧グリーンスコールを再生し、温泉街のみならず関金地域の振興に取り組む。

買い物環境を維持するということは地域に非常に大切なこと。いろんな対策を現在検討しているところで、何とか若干の規模

の縮小をしながらでも店舗の維持に向けて取り組んでまいりたい。

緑の彫刻プロムナード公園について

問 緑の彫刻プロムナードと県立美術館とを繋ぐ路面に遊戯性と景観美化の整備を加え、著名な彫刻を活かし芸術性を高めたいか。

答 計画する雨水幹線工事に合わせて路面を整備し、若年層の意見を聴きながら活用を考える。緑の彫刻プロムナードのみならず、地域の彫刻作品を活かし本市の芸術性の豊かさをアピールするとともに、散策マップを策定する。



▲提案時のイメージパース



日本共産党

さとうひろひで
佐藤博英

物価高騰対策について

問 事業者、医療福祉施設、市民、畜産農家のために、水道料金の減免、インボイス中止、農家支援の措置を強く求めているが。

答 ニーズを把握して必要な手当をしていく。水道料金減免は難しい。インボイスについては、各団体から要望も出ているので、国に求めていきたい。畜産農家支援は、県と協調してやっていく。

地球温暖化への対応について

問 地球温暖化対策として、太陽光発電やバイオマスの活用を。

答 市施設への設置については改めて進めていきたい。また、ほうきリサイクルセンターの更新時に発電、廃熱利用を考えた。梨の剪定クズなどの利用も考えたい。



▲フィリピンの砂浜に打ち上げられた「クジラ」の悲痛なメッセージ





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



市議会提出議案

議員名	通告	担当部局	議員名	通告	担当部局
米田 勝彦	R05 一般会計 商店街等活性化	生活産業部	伊藤 正三	R05 一般会計 企画政策推進	総務部
	R05 一般会計 周遊滞在型観光地創造事業	生活産業部		R05 一般会計 地域住宅計画事業	建設部
	R05 一般会計 図書館運営	教育委員会	R05 一般会計 除雪対策	建設部	
田村 閑美	R05 一般会計 広報公聴	総務部	丸田 克孝	R05 一般会計 まちづくり管理	建設部
	R05 一般会計 地方創生推進事業	総務部		R05 一般会計 史跡維持管理	教育委員会
	R05 一般会計 子どもの居場所づくり推進モデル事業	健康福祉部	R04 補正予算 R05 一般会計 小学校運営 (総務)	教育委員会	
	R05 一般会計 公立保育所再編整備事業	健康福祉部	R05 一般会計 市制70周年記念事業	総務部	
	R05 一般会計 重層的支援体制整備事業	健康福祉部	R05 一般会計 広報公聴	総務部	
	R05 一般会計 史跡大御堂廃寺跡整備事業	教育委員会	R05 一般会計 地方創生推進事業	総務部	
	市営住宅 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	建設部	R05 一般会計 遺族援護関係	健康福祉部	
大月 悦子	R05 一般会計 個人番号制度事務	生活産業部	福井 康夫	R05 一般会計 重層的支援体制整備事業	健康福祉部
	R05 一般会計 韓国姉妹都市等交流	生活産業部		R05 一般会計 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
	R05 一般会計 緑を守り育てる	生活産業部		R05 一般会計 公園管理事業	建設部
	R05 一般会計 協働のまちづくり	生活産業部		R05 一般会計 公園施設長寿命化対策支援事業	建設部
	R05 一般会計 集落支援員活用事業	生活産業部		R05 一般会計 空き家対策	建設部
	R05 一般会計 コミュニティセンター管理	生活産業部		R05 一般会計 小学校運営 (総務)	教育委員会
	R05 一般会計 就農応援交付金事業	生活産業部		R05 一般会計 体育施設維持管理	教育委員会
	R05 一般会計 畜産振興対策事業	生活産業部	支援条例 倉吉市犯罪被害者等支援条例の制定について	総務部	
	R05 一般会計 地域資源観光活用事業 (関金地区)	生活産業部	福井 典子	R05 一般会計 地方創生推進事業	総務部
	R05 一般会計 公立保育所再編整備事業	健康福祉部		R05 一般会計 定住対策事業	生活産業部
	R05 一般会計 農業委員会	農業委員会		R05 一般会計 中心市街地活性化推進事業	生活産業部
	青少年問題 倉吉市青少年問題対策協議会等条例の一部改正について	教育委員会		無償譲渡・無償貸付 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて	生活産業部
	藤井 隆弘	R05 一般会計 定住対策事業	生活産業部	山根 健資	R05 一般会計 企画政策推進
R05 一般会計 集落支援員活用事業		生活産業部	R05 一般会計 広報公聴		総務部
R05 一般会計 重層的支援体制整備事業		健康福祉部	R05 一般会計 地方創生推進事業		総務部
R05 一般会計 周遊滞在型観光地創造事業		生活産業部	R05 一般会計 人事管理		総務部
R05 一般会計 小学校運営 (総務)		教育委員会	R05 一般会計 定住対策事業	生活産業部	
R05 一般会計 中学校運営 (総務)		教育委員会	R05 一般会計 商工業振興	生活産業部	
R05 一般会計 体育施設維持管理		教育委員会	R05 一般会計 ふるさと納税	生活産業部	
R05 一般会計 地元大学等関連		総務部	R04 補正予算 R05 一般会計 観光施設維持管理事業 (関金地区)	生活産業部	
鳥飼 幹男	R05 一般会計 重層的支援体制整備事業	健康福祉部	佐藤 博英	R05 一般会計 コミュニティセンター管理	生活産業部
	R05 一般会計 保育所運営	健康福祉部		R05 一般会計 人件費	総務部
	R05 一般会計 公立保育所再編整備事業	健康福祉部	鳥羽 昌明	R05 一般会計 車両業務	総務部
	R05 一般会計 母子福祉事務	健康福祉部		R05 一般会計 広報公聴	総務部
	R05 一般会計 出産・子育て応援給付金給付事業	健康福祉部		R05 一般会計 地方創生推進事業	総務部
	R05 国保特会 出産育児一時金	健康福祉部		R05 一般会計 総合交通対策 (企画)	総務部
	市営住宅 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	建設部		R05 一般会計 商工業振興	生活産業部
R04 専決処分 除雪対策	建設部	R05 一般会計 保育所運営	健康福祉部		
せきがね温泉 倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の制定について	生活産業部	R05 一般会計 地域資源観光活用事業 (関金地区)	生活産業部		
無償譲渡・無償貸付 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて	生活産業部	R05 一般会計 緑を守り育てる	生活産業部		
無償貸付 財産の無償貸付けについて	生活産業部	R05 一般会計 スポーツ活動振興	生活産業部		
竺原 晶子	R05 一般会計 文化芸術活動振興	生活産業部	朝日 等治	R05 一般会計 市有墓地維持管理	生活産業部
	R05 一般会計 定住対策事業	生活産業部		R05 一般会計 農林行政対策	生活産業部
	R05 一般会計 スマート農業社会実装促進事業	生活産業部		R05 一般会計 関西事務所運営費	生活産業部
	R05 一般会計 森林境界明確化事業	生活産業部		R05 一般会計 まちかどステーション管理	生活産業部
	R05 一般会計 商工業振興	生活産業部		R05 一般会計 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
	R05 一般会計 商店街等活性化	生活産業部		R04 専決処分 … 議案第4号 専決処分について(令和4年度倉吉市一般会計補正予算(第10号))	
	R05 一般会計 地域資源観光活用事業 (関金地区)	生活産業部		R04 補正予算 … 議案第5号 令和4年度倉吉市一般会計補正予算(第11号)	
	R05 一般会計 周遊滞在型観光地創造事業	生活産業部		R05 一般会計 … 議案第8号 令和5年度倉吉市一般会計予算	
	R05 一般会計 男女共同参画の推進	生活産業部		R05 国保特会 … 議案第9号 令和5年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算	
	R05 一般会計 重層的支援体制整備事業	健康福祉部		支援条例 … 議案第27号 倉吉市犯罪被害者等支援条例の制定について	
R05 一般会計 図書館運営	教育委員会	せきがね温泉 … 議案第32号 倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の制定について			
		市営住宅 … 議案第33号 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について			
		青少年問題 … 議案第35号 倉吉市青少年問題対策協議会等条例の一部改正について			
		無償譲渡・無償貸付 … 議案第40号 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて			
		無償貸付 … 議案第41号 財産の無償貸付けについて			

【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では、質疑回数は1議題5回までとなっています。

主な質疑・答弁

定住対策事業

予算額 35,206千円

移住者と地域住民の交流を促進し、人口確保と地域の担い手不足解消や空き家の流通促進を図るもの。

Q この事業は、昨年度より大幅に拡充されている。

A 次の支援内容について、申請に係る制限と条件について伺う。

支援内容	制限・条件	その他
①住宅取得支援	35才以下	県の補助基準に順次、周辺町と同等なもの。
②空き家取得		
③ライフステージ支援	39才以下 *事実婚も含み、法律婚にはこだわらない。	
④結婚生活支援	婚姻した世帯に限る	

重層的支援体制整備事業

予算額 117,305千円

複雑化・複合化した課題を抱える高齢者等に対し、相談支援のほか、参加支援及び地域づくり支援などの包括的な支援体制を構築するもの。

Q 福祉課と長寿社会課の事業で出ているがどのように良くなるのか。

A 福祉課に専任職員を1名配置しにフレームづくりをしてもらい、地域包括支援センターにも2名増で委託する。各課が個別に持っている相談事業を連携し、一丸となってやっていく。

Q 社協のあんしん相談支援センターに財政的支援を含め充実をお願いしたい。

A 社会福祉協議会への財源的支援は重層的取組みということで全て引き上げている。

動議

令和5年3月22日(水)

①「議案第8号 令和5年度倉吉市一般会計予算に対する組み替え動議」を田村議員が提出

・田村議員から提案理由の説明
・質疑 なし

・討論 組み替え動議に賛成
討論 佐藤議員

・採決 組み替え動議は賛成少数で否決

賛成 7人
反対 8人
※採決の内訳はP14

②「小椋博幸教育長に対する問責決議」を大月議員が提出

・大月議員から提案理由の説明
・質疑 鳥羽議員、鳥飼議員
・討論 決議案に反対討論
佐藤議員

・採決 問責決議は賛成少数で否決

賛成 5人
反対 10人
※採決の内訳はP14

あなたの写真で表紙を飾ろう!

議会だよりの表紙写真を募集します

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、市を紹介できる作品を募集しています。詳細は倉吉市議会ホームページをご覧ください。

【応募先】〒682-8611 倉吉市葵町722 倉吉市議会事務局
電子メール:gikai@city.kurayoshi.lg.jp
https://www.city.kurayoshi.lg.jp/gyousei/div/gikai/e123/m108/





【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

教育福祉常任委員会

委員	鳥羽 昌明 委員長
	山根 健資 副委員長
	伊藤 正三 委員
	大津 昌克 委員
	佐藤 博英 委員
	福井 典子 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

教育福祉常任委員会には議案15件、請願1件、陳情1件が付託され、委員会審査が行われました。

議案第8号の審査では、公立保育所再編整備事業に関し、土地改良区の不同意理由や農地転用を行う上で必要な手続についてのほか、他の候補地の検討状況や幼保小連携・小中一貫教育について執行部から説明がありました。委員からは、これまで市が地域住民や保護者に対してどのように事業説明を行ってきた

審査の結果

のか、保育行政の停滞は避けなければならぬが、地元の理解や同意を得る努力が十分ではないかとの意見が交わされました。

付託された議案は全て可決・承認されました。請願第1号については採択、また陳情第5号については賛成多数により趣旨採択すべきものと決定しました。

なお、議案第8号については、次の附帯決議を当委員会として決定しました。
「公立保育所再編整備事業費の執行にあたっては、地元との理解を得るよう努力するとともに、その結果を議会に報告すること」

総務建設常任委員会

委員	米田 勝彦 委員長
	笠原 晶子 副委員長
	朝日 等治 委員
	大月 悦子 委員
	福谷 直美 委員
	藤井 隆弘 委員
所管	総務部、建設部、会計課、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務建設常任委員会には予算案件13件、条例案件8件、一般案件3件、陳情3件が付託され、委員会審査が行われました。

市政70周年に当たって市誌の編纂、公募のシンボルマーク等、記念の各種関連事業の取組みの説明がありました。令和3年7月豪雨災害の復旧状況について質問。
補助災害復旧は189箇所（全体で193箇所）が年度内に完成見込みで、残り4箇所は令和5年度予算で対応、

審査の結果

との説明がありました。関金簡易水道の新たな水源地について質問。
水道受益地に近い野添地内で開発を進めており、令和8年度に供用開始予定、と水道局より説明。
J-R倉吉駅北側の上井羽合線道路の進捗状況を質問。
用地が2カ所未解決だが、完成目標は令和6年度、とのこと。

議案は全て可決され、陳情は、第1号が全員賛成で採択、第2号及び第4号は賛成多数で陳情のまま据置く、でした。

生活産業常任委員会

委員	福井 康夫 委員長
	鳥飼 幹男 副委員長
	田村 閑美 委員
	丸田 克孝 委員
所管	生活産業部、農業委員会

観光プロモーションCM動画の作製。旧グリーンスコールの整備、定住対策事業として特に若者の就労支援策の充実が図られることとなりました。今年の市制70周年記念事業として、各種文化イベント、ウォーキング大会、そして倉吉打吹まつりなどを記念事業として拡充されます。

審査の結果

付託されました議案はいずれも、可決されました。

陳情第3号

政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める陳情は、全会一致で趣旨採択となりました。

生活産業常任委員会には、9件の議案と一件の陳情が付託され3月15日、16日に委員会審査。緊急を要する3月補正として、雪害ビニールハウス他、畜産施設等復旧支援事業費に1億3千5百万円など承認。新規事業には河北地区の貸工場整備に向けた用地取得費、空き家Re活用推進事業、関金地区の観光案内所の新設委託料など承認。

また、生活対応型モビリティの導入の実証実験、フィギュアを活用したまちづくり

【特別委員会】

【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

議会改革推進特別委員会

委員

藤井 隆弘 委員長、大津 昌克 副委員長、朝日 等治 委員、大月 悦子 委員、笠原 晶子 委員、鳥羽 昌明 委員、山根 健資 委員

倉吉市議会基本条例案の作成ではパブリックコメントを実施、17件61項目の意見をいただきました。意見を条文に取り入れながら修正等を行いました。今後は、制定に向け逐条解説を作成し、公表してまいります。

議会BCP案の作成は、素案の検討を行い、最終案を作成しました。議会BCP案は、災害等発生時の行動指針、役割を定めたもので、災害等の復旧・復興に必要な議案の審議及び採決を行う組織・体制をまとめたものです。

議会のタブレット導入・運用は、本会議、委員会等の利用を進め、今後災害時の活用等も含め、利用の拡大を検討していきます。

議員定数については、全国の議員定数の状況及び定数に応じた常任委員会のあり方等も研究するなど、継続して進めてまいります。



【議案等の議決結果】

3月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は、4件でした。議員個人の表決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、「起立全員」、「異議なし」で可決しました。



議決結果

賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果		
		藤井隆弘	丸田克孝	大津昌克	大月悦子	福谷直美	福飼幹夫	鳥羽康夫	福井昌明	笹原晶子	伊藤正三	朝日等治	米田勝彦	山根健資	福井典子				佐藤博英	田村閑美
議案第8号	令和5年度倉吉市一般会計予算	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	9	6	原案可決
議案第43号	令和4年度倉吉市一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	1	原案可決
	議案第8号 令和5年度倉吉市一般会計予算に対する組み替え動議	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	7	8	否決
	小椋博幸教育長に対する問責決議	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	5	10	否決

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否														賛成	反対	議決結果							
			藤井隆弘	丸田克孝	大津昌克	大月悦子	福谷直美	福飼幹夫	鳥羽康夫	福井昌明	笹原晶子	伊藤正三	朝日等治	米田勝彦	山根健資	福井典子				佐藤博英	田村閑美					
請願第1号	学校給食の無償化を国に求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	採択			
陳情第1号	普天間基地周辺子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	採択	
陳情第2号	安保関連3文書の閣議決定の撤回等を求める意見書提出について	陳情のまま据え置く	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	13	2	陳情のまま据え置く	
陳情第3号	政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める意見書提出について	趣旨採択	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	14	1	趣旨採択
陳情第4号	安保関連3文書の閣議決定に抗議し、大軍拡・増税の中止、くらしと福祉に予算をまわすよう求める意見書提出について	陳情のまま据え置く	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	13	2	陳情のまま据え置く
陳情第5号	社区内(横田)保育園建設に関する陳情	趣旨採択	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	趣旨採択

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成は「○」、反対は「×」と記載しています。

倉吉市議会では、地球温暖化対策のための取り組みを行っています。今年も5月1日から10月31日までの間、本会議・委員会などの諸会議において、クールビズを実施していますので、ご理解ご協力をお願いします。

倉吉市議会では クールビズ 実施中 実施期間 5/1~10/31

【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために臨時招集される議会のことをいいます。

【会派名】
 ◀...くらし
 公・新...公明党・革新新政会市議団
 ▶...さきかけ
 共...日本共産党
 ○...こころ

賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果											
		藤井隆弘	丸田克孝	大月悦子	大月悦子	福谷直美	福谷直美	鳥飼幹夫	鳥飼幹夫	鳥羽昌明	鳥羽昌明	伊藤正三	伊藤正三	朝日等治	朝日等治				米田勝彦	米田勝彦	山根健資	山根健資	福井典子	福井典子	佐藤博英	佐藤博英	田村閑美	田村閑美	
議案第46号	専決処分について(令和4年度倉吉市一般会計補正予算(第13号))	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	承認
議案第47号	専決処分について(倉吉市税条例の一部改正について)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	承認
議案第48号	専決処分について(倉吉市成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	承認
議案第49号	令和5年度倉吉市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	原案可決

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

倉吉市制70周年記念事業

倉吉市議会 議場 オープンデー

令和5年7月29日 土曜日

☆イベント内容の詳細は、後日ホームページにてお知らせします。

当日は是非、倉吉市議会にお出かけください。
 議員一同 お待ちしています。



個人・会派・常任委員会視察報告

期間	令和4年10月19日(水)～21日(金)	旅費総額	197,860円
視察先・目的	長野県長野市 ホクト文化ホール	第17回全国市議会議長会研究フォーラム	
視察者(会派)	大月悦子、丸田克孝		2人
期間	令和4年10月19日(水)～21日(金)	旅費総額	72,820円
視察先・目的	長野県長野市 ホクト文化ホール 長野県飯田市 飯田市役所	第17回全国市議会議長会研究フォーラム 飯田市環境モデル都市行動計画について	
視察者(会派)	田村閑美		1人
期間	令和4年11月15日(火)～16日(水)	旅費総額	71,440円
視察先・目的	東京都千代田区 新有楽町ビル	地方議員研究会セミナー (1) 基礎からわかる学校統廃合 (2) 10年目までの議員向け特別セミナー	
視察者(会派)	鳥羽昌明		1人
期間	令和5年3月23日(木)～24日(金)	旅費総額	62,540円
視察先・目的	東京都江東区 東京ビックサイト	東京ケアウィーク'23	
視察者(会派)	米田勝彦		1人
期間	令和5年3月27日(月)～29日(水)	旅費総額	356,920円
視察先・目的	広島県尾道市 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト 大分県八女市 八女市役所 大分県大分市 大分市役所	NPO法人尾道空き家再生プロジェクトの取り組みについて コミュニティ通貨「まちのコイン」事業について 防災会議と議会BCPについて	
視察者(会派)	藤井隆弘、丸田克孝、大月悦子、福谷直美		4人



ボルダリングジム ババーズ 代表

やまもと りょうた

山本亮太さん

令和5年 6月 倉吉市議会定例会

【会 期】6月19日(月)～7月3日(月)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
6月19日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
20日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
21日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
22日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
23日	金			予備日	
24日	土			休会	
25日	日			休会	
26日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～委員会付託	
27日	火			予備日	
28日	水	委員会		常任委員会(予定)	
29日	木			予備日	
30日	金			議事整理日	
7月 1日	土			休会	
2日	日			休会	
3日	月	本会議	午前10時	委員長報告～付議議案の討論・採決	

…ケーブルテレビ放送あり …手話通訳あり
※録画放送は開催日の午後7時から。

倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集後記

▷ゴールデンウィークはいかが過ごされましたか？5月8日新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」となることを受けて、3年ぶりに旅行を楽しまれたり、子どもたちの帰省で賑やかに過ごされ、『孫ロス』との声も聞かれました。夏にまた会えるといいですね。▷オンライン研修や会議の減少が懸念されています。旅費や移動時間の節約につながり、効率的な手段とも言えます。しかし、オンラインでは不十分な場合もありますので、目的に応じて選択できるようにしていただければと思います。▷議会だよりを通じて、市民の皆様とのコミュニケーションを深め、市民の皆様からのご意見やご要望にもしっかりと応えていきたいと考えています。何かご意見やご要望がございましたら、お気軽にお知らせください。

(編集委員長 竺原晶子)

議会だより「白壁」のご意見・ご感想はこちら ▶



—生活とチャンネル

昨今の、物価上昇によりほぼすべての業種が値上げを余儀なくされています。しかし、それに伴う給与の上昇は大きく改善されておられません。私のお店も商品の値上げを行いそれに伴って、お客様それぞれの不満も少なからずあると思います。私が今、考えるのは値上げ改善ではなく、個人の収益チャンネルを増やしていくということではないかと思っています。私もジム経営、クライミングホールド製造、noteによる設計図販売など少しずつチャンネルを増やしています。会社員も個人事業主もより多くの収入源を模索するべきではないかと考えています。

—倉吉の未来の大人たちへ

クライミングを始めて20年が経ちました。ババーズというお店も6年目を迎え、オープン当初の子どもたちが今はユース選手としてクライミングを続けています。スポーツ選手として生涯を全うすることは難しく、第一線の選手でも悩みとして抱えています。どんなスポーツをやっていくとしても個人としての成長と世界観、そして自分のスタイルを身につけて欲しいと思っています。

—倉吉市に望むこと

現在多くの学校から部活動が減少し、子どもたちは校外にその活動の場を求めています。

しかし、そのために施設利用料や用具、遠征費などが各家庭の負担となっています。すべての子どもたちが選手を目指し、日々練習に取り組んでいるわけではないですが、より本気になれば出費は増えていきます。

このようなことから、基準等を設定していただいたうえで、練習費用の補助を行っていただけないかと切に願っております。